

後手のコロナ対応ではなく、積極的に先手を打つ医療体制と経済対策を!!

令和3年9月 予算特別委員会 質疑要旨

▶ 予算編成の考え方について

- コロナ関連の予算と財源内訳は。
- 財政調整関係基金の状況と、それに対する見解は。
- 繰入金を減額せずに県債の増額を抑制する考えもあったのでは。

▶ 認証飲食店利用促進費について

- 認証店おうえん食事券の実施規模や販売時期は。
- 国から示された販売期限や利用期限の延長を要望すべきでは。
- 認証店の店舗数は、また参加登録している店舗数は。
- 認証店は厳しい基準をクリアしており、休業要請等を行う際には、認証店を対象とした協力金の嵩上げを求めるがどうか。
- ワクチンの接種証明書や陰性証明書の提示を条件に、認証店の利用を可能にしてほしいとの声もあるが、今後の取扱いについてどう考えるか。



TOPICS

SNSを通じて台湾産パイナップル支援の輪が世界各地に拡がりました。宮城県議会日台親善議員連名(宮城県議会超党派)では、東日本大震災の際に多大なご支援をいただいた台湾を応援する取組として65箱のパイナップルを共同購入しました。この取組を通じて多様な販路を持つことの重要性を学ぶ機会になりました。



TOPICS

鳥獣被害対策調査特別委員会活動報告

県内調査は、大崎市、村田町、石巻市で行ったほか、また参考人聴取、群馬県・栃木県の取組についても調査を行いました。今後の被害軽減・対策、狩猟者の育成・確保、ジビエの利活用、対策に係る体制について総括・提言を取りまとめました。



宮城県議会議員

福井 たかまさ

福井 たかまさ

県議会活動レポート | Vol.03

2022年1月発行

ご挨拶 | 皆さまにおかれましては お健やかに 佳き年をお迎えのことと お慶び申し上げます。

また 私の日頃の政治活動に多大なるご支援を賜りまして 厚く御礼申し上げます。

さて 一昨年から猛威を振るう新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになりました皆さまに

深い哀悼の誠を捧げますとともに り患したの方々と後遺症に苦しんでおられる皆さまの一 日も早いご回復をお祈り致します。

まさに私もこの一年は新型コロナウイルス感染症対策に尽力した一年となりました。

その中で改めて地域への想いと責任感を強めているところでございます。

様々な世代の皆さま方が安心して暮らし いっそうのご活躍をしていただけるよう

地域の更なる充実を目指して活動してまいります。

今後は感染症対策を講じながらも日常活動へ皆さま方が歩みを進められるよう

県政の場で引き続き頑張らせていただく決意でございます。

今後ともご支援・ご助力を賜りますよう よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら 皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和4年1月吉日

宮城県議会議員 福井 たかまさ

常任委員会、調査特別委員会における福井の今後の活動について

● 常任委員会／「文教警察委員会」副委員長

教育委員会及び公安委員会の所管に属する事項について

● 調査特別委員会／「地方デジタル化調査特別委員会」委員

- 地方における社会や行政のデジタル化に関する諸施策
- デジタルを活用した医療、産業振興等の方策
- 情報格差や個人情報保護等の諸課題

以上、今後の取り組みについてご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

宮城県議会 自由民主党・県民会議 新役員体制スタート

11月1日(月)佐々木幸士新会長のもと新しい役員体制がスタートしました。任期は1年間となります。引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いします。

会派役員紹介	会長	佐々木 幸士 議員	太白選挙区
	幹事長	佐々木 賢司 議員	大崎選挙区
	政務調査会長	渡辺 勝幸 議員	若林選挙区
	事務局長	横山 隆光 議員	白石・刈田選挙区
	副幹事長	八島 利美 議員	角田・伊具選挙区
	副政調会長	遠藤 隼人 議員	泉選挙区
	事務局次長	渡邊 重益 議員	亘理選挙区
	事務局次長	福井 崇正 議員	青葉選挙区

宮城県議会議員

福井 崇正 (ふくい たかまさ) プロフィール

- 昭和53(1978)年 4月22日生まれ、山形県新庄市出身
- 平成13(2001)年 東北工業大学建築学科卒業
- 平成13(2001)年～平成15(2003)年 住宅メーカー勤務
- 平成15(2003)年～平成31(2019)年 衆議院議員土井とおる先生の下、秘書として15年間政治を学ぶ
- 公益社団法人仙台青年会議所 特別会員
- 仙台青葉まつり実行委員会
- SENDAI光のページェント実行委員会
- 3.11キャンドルナイト実行委員会
- 仙台日仏协会会员 ●宮町商店街振興組合 贊助会員
- 国見リトルベアーズスポーツ少年団顧問…等、仙台市内のまちづくりボランティア活動に積極的に参加

宮城県議会議員 福井たかまさ事務所

〒989-3125
宮城県仙台市青葉区下愛子字二本松19-12

TEL 022(797)7875

FAX 022(797)7876
E-mail tfukui1978@gmail.com

Facebook、またはTwitter、LINE、Instagramでも政治活動をご覧いただけます。 <https://www.fukui-takamasa.com> 福井たかまさ

コロナ拡大に苦しむ飲食・観光関連事業者に対する「希望」とは。今、何ができるのか聞きました!

令和3年2月16日 予算総括質疑

福井 新型コロナ感染状況に応じた指標(ガイドライン)の策定が必要では。

保健康祉部 一定程度のデータ集積が必要となるため今後の感染者数の動向や分布、医療提供体制の実情を踏まえ適切な対策を機動的に行います。

福井 GoToイートについて、全国共通のものがとても分かりにくく、宮城県の「GoToイート割増商品券」は分かりやすく登録しやすかったという声が聞かれた。しかし一部不慣れな事業者には登録が難しいという声も聞かれた。円滑できめ細かな支援が必要と考えます。

福井 また、売上が減少する事業者に対する「支援策の緩和」について積極的に検討してもらいたい

経済商工観光部 国の持続化給付金は、売上減少を50%と設定していましたが、県で実施した中小企業等再起支援事業では30%に設定、多くの事業者に活用いただけるよう配慮しました。

福井 GoToトラベルでは飲食業界へ派生する程の効果は感じられなかったという声も聞かれました。飲食店におけるバラつきのある感染症対策を、指標をもって明確化することで安心して飲食店を利用できるのでは。

環境生活部 各業界団体のガイドラインが示されておりますが、県として重要な項目を抽出しチェックリストを設定するなど感染症拡大の防止対策をお示ししています。



※簡略化して掲載しています。

TOPICS

コロナ禍の観光事業の現状と今

TOHOKU JAPAN

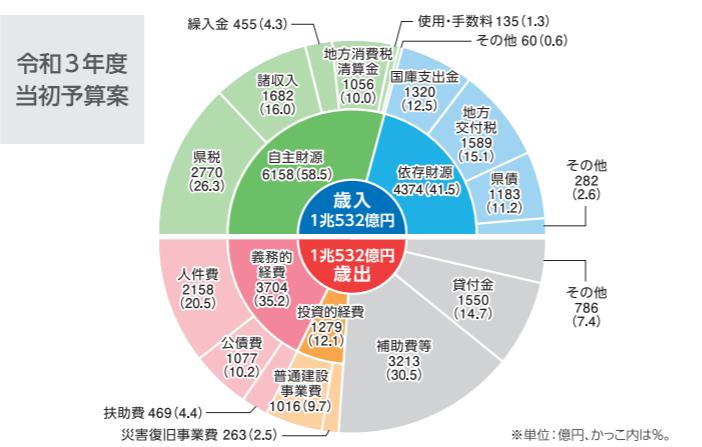
2021年10月5日

一般社団法人東北観光推進機構 専
東北デステニションキャンペーン推進

自由民主党・県民会議による会派勉強会として「コロナ禍の観光と今後の展開について」東北観光推進機構組合様からご講演いただき、コロナ禍の宮城・東北の状況把握・今後の取組について意見交換を行いました。

令和3年度当初予算案はどんな戦略か

- 新型コロナウイルス関連に総額の約10%となる1000億円を予算編成、県民を守るための強力且つ積極的な対策を可能にしました。県民を守るために、医療関係者を全面的にバックアップし、経済的な打撃を受ける飲食・旅行・商店街・中小企業のための支援体制です。
- 復興関連では、国の支援が減る中、地域コミュニティの再生などのソフト面に前年同等の予算を編成し心の復興に向けた戦略を紡ぐ構えと致しました。



令和3年 宮城県議会の歩み

第377回県議会 (令和3年2月定例会)

令和3年 2月16日(火曜日)～ 3月19日(金曜日) 32日間

第378回県議会 (令和3年5月臨時会)

令和3年 5月31日(月曜日)～ 6月 1日(火曜日) 2日間

第379回県議会 (令和3年6月定例会)

令和3年 6月15日(火曜日)～ 7月 5日(月曜日) 21日間

第380回県議会 (令和3年9月定例会)

令和3年 9月 1日(水曜日)～ 10月 4日(月曜日) 34日間

第381回県議会 (令和3年11月定例会)

令和3年 11月24日(水曜日)～ 12月15日(水曜日) 22日間

TOPICS

医療福祉議連主催の会派勉強会では東北医科薬科大学教授藤村茂先生より「新型コロナの最新の知見について」講演いただき意見交換を行いました。専門的知見からどのような生活様式が求められるのか等伺いました。



生活様式が大きく変わる中で、県民を守るための財政・社会の持続性、循環型社会の描き方について多角的に聞きました。

令和3年2月 一般質問要旨



県政の基本姿勢について

Q 新県民会館の整備に当たり、MICE機能を備えるなど、将来負担軽減の必要性は

A 村井知事 MICE対応については、県内の他施設との機能分担への配慮が必要です。今後、事業として具体化する中で利用者の意見を伺い、新しい県民会館の利用率向上に資する取組について検討します。

※MICEとは、Meeting(会議・研修)、Incentive(招待旅行、travel,tour)、Conference(国際会議・学術会議)またはConvention、Exhibition(展示会)またはEventの4つの頭文字を合わせた言葉

Q 合計特殊出生率が全国下位にある中、子育て支援政策の優先度はどうに考えるか

A 村井知事 最優先課題の一つと捉えています。予算案では、AIマッチングによる結婚支援や母子保健支援体制の整備、認定こども園への移行促進、市町村が実施する少子化対策への支援などを拡充しております。

Q 誰もが安心して子育てできる環境整備が急務、一番負担が大きい産前産後時期を支援する人材育成や派遣体制の整備が必要では

A 保健福祉部 市町村による実施が努力義務となった「産後ケア事業」について、子育て経験者やシニア世代が身近な相談者として支援を行う「産前・産後サポート事業」など母子保健事業の充実に向け、講習会の開催等

県の観光振興について

Q GoToトラベル事業の再開が見通せない場合は、宿泊事業者への直接給付等が必要では。

A GoTo宿泊事業者をはじめ関連事業者に対しては、新型コロナウイルス感染症対応事業者支援市町村事業補助金などを通じて支援してまいりたいと考えております。

Q アフターコロナを見据え、新たなコンテンツの造成や受入環境の整備等が一層重要と思うが今後の方針はどうか。

A 経済商工観光部 渡航解禁後の誘客に備えた取組が重要です。自然体験や癒やしなどを求める客層向けの滞在型コンテンツの整備を促進するとともに、ニーズに応える質の高いガイド人材の育成を強化します。

Q ワークーションの推進にあたっては各部署が連携して取り組むべきと思うが、県民等への普及啓発の在り方と併せどうか。

A 経済商工観光部 休暇と働き方の新しい在り方として注目されているワークーションは、交流人口や関係人口の拡大、雇用の確保、企業誘致、移住・定住にも繋がると考えます。

Q ワークーション需要の獲得に向け施策の在り方はどうか。

A 経済商工観光部 フリーランス、IT系等小規模企業従業員、大企業従業員の3種類のモデルを設定し、利用者や地域双方にメリットのあるマッチングに繋げられるよう取り組みます。

Q ワークーションは、働く価値觀に変化をもたらす社会変革の端緒でもあり、継続的な取組が必要と思うが、お試し移住への組み入れの可能性も含め、どうか。

A 村井知事 「みやぎ観光回復戦略」において、ワークーションの推進を観光再生の主要施策のひとつに位置づけています。市町と連携しお試し移住の活用推進に向けて検討を進めます。